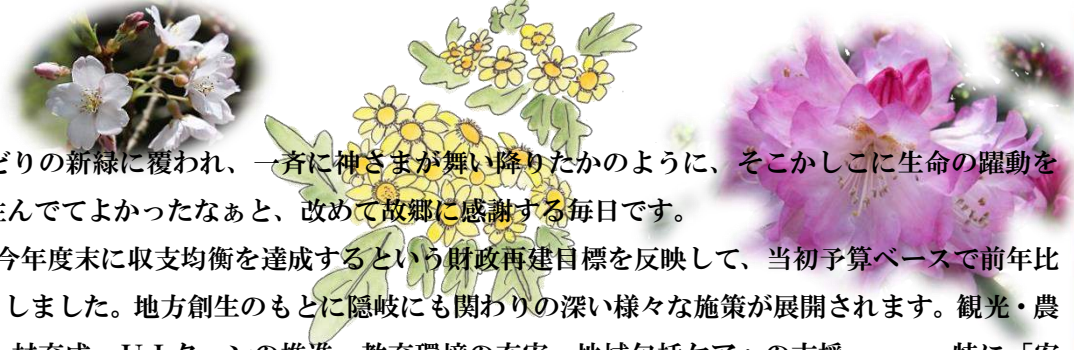


一陽来復



春本番、隠岐の野山は色とりどりの新緑に覆われ、一斉に伸さまが舞い降りたかのように、そこかしこに生命の躍動を知らせてくれています。ここに住んでよかったなあと、改めて故郷に感謝する毎日です。

さて島根県の平成 29 年度は、今年度末に収支均衡を達成するという財政再建目標を反映して、当初予算ベースで前年比 84 億円減の 5118 億円でスタートしました。地方創生のもとに隠岐にも関わりの深い様々な施策が展開されます。観光・農林水産業の振興、担い手確保と人材育成、U I ターンの推進、教育環境の充実、地域包括ケアへの支援……。特に「安心して暮らせるしまねづくり」の分野では、有人国境離島に関する法律の施行を念頭に、航路及び航空路運賃への支援や民間事業者の雇用拡大につながる事業支援、基幹産業である漁業を担う集落の雇用創出への支援など、「隠岐地域への支援」がテーマとして堂々と掲げられたことは画期的であります。やる気あるところに必ず知恵は生まれます。チャレンジして行きましょう！

ご承知のように、この 4 月から「特定有人国境離島地域社会維持推進交付金」によって航路の J R 並み、航空路の新幹線並みという運賃低廉化が実現しました。フェリー片道運賃は 1390 円、高速船は 2960 円、出雲便は 5500 円、また島間航路も連動して引き下げるといったこれまでにない水準での往来が可能になりました。しかしこれはまだ島民に限っての支援なのであります。本来誰でも手軽に行き来できる運賃体系を作り、交流人口の拡大を目指さなければなりません。ここへのハードルはかなり高く、政治の現場では戦いが続きます。6 月の島根県から国への重点要望、8 月の中央省庁の来年度概算要求、そして 1 2 月の来年度予算案閣議決定に向けて、全国離島振興協議会や他の特定有人国境離島の自治体と連携した政治力が求められます。予算が足りないから増やしてほしいという要望は説得力を持ちません。新たな発展への切り口を示して要求する中から、現実的な知恵を出し合う必要があります。重要なのは、7 月決定を目標に策定中の有人国境離島法に基づく島根県計画です。ここに 1 0 年後の展望と同時に、未来の隠岐の姿をいかに描くか。行政だけでなく、住民の皆さまの願いや想いをいかに反映するか、今が正念場なのです。5 月下旬からはパブリックコメントも実施される予定です。ぜひ声をお寄せください。私は隠岐の夢ある未来図をもって県議会に、そして県当局に臨んでまいります。

皆さまに県議会の議席を託されてから早や 2 年、任期の折り返し点に来ました。このわずかな間にも内外情勢はめまぐるしく変化し、昨今の朝鮮半島の緊迫した状況は、竹島を有し国境に生きる私たちに世界と歴史への目を向けさせることになりました。3 月に策定された「島根県国民保護計画」では自然災害等だけでなく、武力攻撃事態への対処にも力を傾注しています。私たちは、有人国境離島法に基づく「備え」を整備しておかなくてはなりません。隠岐という国境離島を発展的に未来に紡いでいくという使命の一翼を担う覚悟を新たにし、任期後半も全力で行動してまいります。今後とも叱咤激励くださいますよう、よろしくお願いいたします。

フェイスブックページを公開しています！

議会のたびごとに質問に立っています。この様子を見たい方は、フェイスブックページで公開しています。また過去の議会だよりもご覧になれます。お知り合いの方にもぜひお知らせください。

【URL：facebook.com/yoshida.oki】

吉田まさのり県議会だより

みらい

平成29年新緑号

吉田雅紀事務所

〒685-0013 島根県隠岐郡隠岐の島町中町目貫の四、11-3

電話／FAX:08512-3-1669 携帯電話 090-8248-6519

Eメール:yoshidam@kengikai.pref.shimane.jp

URL:facebook.com/yoshida.oki

最近の主な活動報告

【3月】県議会2月定例会(2/16～3/15) 自衛隊入隊予定者激励会(5)

島根県議双松会(6) 隠岐アゴラの会(11) 隠岐の島町観光祈願祭(12)

一期生議員意見交換会(13) 島根県生活協同組合連合会との意見交換会(15)

我が国の歴史文化塾(19) 全国和牛能力共進会島根県決起大会(22)

島根県農協青年組織協議会との意見交換会(22)

隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会総会(23) 実践倫理宏正会朝起会(26)

【4月】春の日本文化講座(1) 我が国の歴史文化塾(2) 新年度挨拶(3～5)

隠岐圏域新年度予算説明会(7) 隠岐アゴラの会(8) 隠岐水産高校入学式(9)

隠岐空港利用促進協議会総会(10) 隠岐高校入学式(11)

県議会全員協議会(13) 政務活動費に関する懇話会(13) みんなの運動会(15)

H29 年度隠岐支庁管内事業現地説明会(18～19)

海士風力発電所起工式(20) 国際情勢シンポジウム(22)

北朝鮮拉致問題解決国民大集会(23) 全隠岐陸上競技選手権大会(29)

5月の主な活動予定

1	地産地消現場視察（隠岐の島町）	21	献穀御田植祭（隠岐の島町）
8	地域づくり講演会（隠岐の島町）	22	内外情勢調査会（松江市）
11	地方議員研究会研修（広島）	24	県議会全員協議会
13	しげさ祭り（隠岐の島町）	25	隠岐広域連合議会定例会
16	県議会臨時議会本会議	※今月は比較的時間が自由に組めます。特に前半は 4 ケ町村の現場をじっくり伺うことができそうです。	
17	県議会臨時議会委員会		
18	地方議会議員講習会（東京）		



2 月定例会本会議での一般質問の様子。地域の未来のために、つい熱が入ります。

県議会本会議での質問項目（ご報告）

2月定例会（一般質問2／28）

○特定有人国境離島の地域社会維持について（6問）

○人づくりについて（3問）

○竹島の領土権確立について（5問）

○地方創生への決意について（1問）

☆ 30分間にわたり4つの視点から一般質問を行いました。地域を振興し未来につないでいくために何が必要か、常に自問しながら質問席に立っています。いつも感じるのですが、後で議事録を見ると県側の答弁は冷静な認識のもと、それなりに論理的な見解を示しています。しかし質問の現場では、こちらの熱意に対して熱意が帰ってこない。このことに私としては甚だ不満であるのも事実です。結果的には、私たち隠岐に住む者の願いを汲み取って施策及び予算に反映していただいていることに対し、とても感謝をしていますが、この上は、国と対峙してでも県民・島民のために全国に先駆けた島根県独自の施策を展開するだけのチャレンジ精神の発揮を期待したいものです。かつて「竹島の日条例」を国の反対を押し切って成立させたエネルギーは県民の声が作りました。このことを思うと、課せられた使命の大きさに改めて身が引き締まります。今後とも叱咤激励をお願いします。（見てみたい方にはDVDを差し上げます）

竹島の領土権確立に向けた政府・国会への陳情。自民党本部総務会長室にて。細田先生には、有人国境離島議員連盟の会長としても、法律の制定や予算の獲得に大変なお力添えをいただきました。



TOPIX：住宅宿泊事業法案成立間近！

自宅に観光客などを有料で宿泊させる「民泊」を認める住宅宿泊事業法案が今国会に上程されています。すでに都会のマンション等を利用した無許可のエアーB&Bでは、周辺住民とのトラブルが多発しニュースでも取り上げられました。東京オリンピックをにらんで外国人旅行者の急増に対応するためという印象が強いと思いますが、私はこの法律は隠岐にとっても大きなチャンスと捉えています。

観光を推進する上で、宿泊可能人数の拡充が叫ばれていますが、これをカバーする手段として、民泊はこの土地の暮らしや文化に触れたい旅行者を家主がもてなす隠岐らしい仕組みであり、訪れる人ともてなし側双方にメリットがあると考えます。従来の旅館業法の基準を大幅に緩和した届け出制となっており、設備投資が大きく事業承継が進まなかった民宿に代わり、空き家対策を含めて副収入の場が新たにできるのではないかと思います。

営業日数は年間 180 日を上限とし、地域の実情に応じて規制する仕組みをどう作り上げるか、担当課をどこにするかなど県の条例の詳細はまだまだこれからですが、トップシーズンや大きなイベント時など、宿泊余力の無い時期に限定しての営業であれば、既存の旅館・ホテルと競合せずに旅行者の選択の幅を広げられるのではないかと期待します。

これまでも「田舎ツーリズム」など体験を目的とした旅館業法外の宿泊の在り方は模索されてきましたが、特定有人国境離島の施策で滞在型観光の中に民泊が謳われ、漁業集落維持の中に漁家民宿という言葉が出るなど、交流人口の拡大に向けた新たな知恵を施策にまとめ上げていかなくはなりません。今後も注目して関わっていきたいと思います。



竹島の日・国民交流会。一つのブースの座長として意見の取りまとめを行いました。

県議会定例会報告（2月）

●境港管理組合議会議員に小沢、藤原、田中議員を全員一致で選出。

●平成 29 年度一般会計予算を賛成多数で可決。

●平成 28 年度一般会計補正予算 2 件、特別会計補正予算 16 件、平成 29 年度

特別会計予算 15 件、軽微な各種条例改正・廃止 14 件並びに広報部を設置する条

例、契約の締結等 6 件、損害賠償控訴事件の和解案件 1 件の計 55 件を全員一致で可決。

●平成 29 年度病院事業及び水道事業予算、個人情報保護・職員給与・核燃料税・国保運営協議会・

知事の権限に属する事務処理の特例・公立学校の教職員定数に関する条例改正案を賛成多数で可決。

●その他、付託事件の調査に関する特別委員長報告 2 件、県議会委員会条例の一部を改正する条例を可決。

安倍総理も臨席した、北朝鮮拉致問題解決国民大集会に参加。島根県の代表団

は私を含め3名。竹島問題を抱える地元として無関心ではられません。



有人国境離島に関する国の基本方針のポイント

我が国の領域及び主権を守るため、国境離島は極めて重要な意義を持っているとの認識のもと、有人国境離島地域の保全と、特定有人国境離島地域に係る地域社会維持の両面から、国の基本方針が示されました。これに則り、県の計画が現在策定中です。

① 保全に関すること

- ・国の行政機関の施設の設置により、海上保安・監視・対応体制を強化
- ・行政機関の設置や港湾等の整備に当たっての、国による土地の買取りや借上げ
- ・漁港や港湾等の役割を評価検討し、整備（維持管理・改修・新設・航路標識）
- ・外国船舶による不法入国等違法行為の防止と違法操業への監視
- ・災害や非常事態に対する広域連携による対処能力の維持・向上

② 地域社会の維持に関すること

- ・離島住民及びこれに準じる者を対象に航路・航空路運賃の低廉化
- ・石油製品や生産・移出に必要な原材料等の輸送コストの低廉化
- ・雇用機会の拡充

- ア、 農林水産業の再生（新規就業者対策、6次産業化支援、担い手の確保育成）
- イ、 創業、事業拡大への支援（事業資金を支援、インフラ整備、漁業集落支援）
- ウ、 滞在型観光の促進（旅行商品への支援や担い手の育成、着地型観光の充実）
- エ、 安定的な漁業経営の確保（外国漁船の監視への支援、事業採択優先枠）

③ その他（見落とされがちですが重要な点です）

- ・国民の理解と関心を深めるよう啓発活動
- ・内閣府が中心となり総合調整を行う
- ・毎年実施状況を確認し、必要に応じて見直す



「かえれ竹島」ではなく、「返せ竹島」。意思をはっきりと示すため、標語も変えるべきです。

政務活動費に関する懇話会委員に選出されました（ご報告）

全国的に政務活動費の不適切な使い方が問題となっていますが、島根県議会においても不適切な処理が指摘され、議長のもとに「政務活動費に関する懇話会」が設置され透明性確保を検討することとなりました。無党派議員（7名）を代表して私が推薦され、第一回の会合では、現在の開示状況は不十分で手軽に領収証のデータを含めインターネットを利用して隠岐や石見からも閲覧可能な公文書開示の在り方を求めました。先日のベテラン議員の政務活動費不正受給による辞職など、議員活動に対する県民の信頼を失墜させる事態を深刻に受け止め、スピード感を持った対応を求めています。